

とむろいし 戸室石だより

土塀の石垣のように、みんなで、暖かい病院を！ 発行：金沢医療センター編集委員会

ようこそ金沢医療センターへ

院長 木田 寛

独立行政法人に移行して2年が過ぎました。この間、金沢医療センターでは、「信頼される医療の提供」と「地域医療への貢献」に務めてきました。

信頼される医療を提供していくために、病院機能評価機構による認定を更新し、電子カルテによるチェック機能を導入しました。これにより各部門の診療業務や部門間の連絡が簡素化されて機能的になったことも、医療安全に大きく結びつきました。しかし、もっとも大切なことは、働く人の心です。チームワークの一層の推進に向けて努力を重ねていきます。

地域に開かれた医療、これもまた私たちが目指すものです。小児夜間救急をはじめとした救急医療部門の充実、ならびに救急救命士（救急隊）の实地研修・生涯教育、医学生・薬学生をはじめ栄養士・歯科衛生士・理学療法士を目指す学生の研修受入、もちろん初期および後期臨床研修医も積極的に受け入れています。これらの役割を推進するために救急治療部、教育研修部を設置してきました。また院外に向けては公開講座「話題の病気シリーズ：なっとくのいく話」や血管病センター公開シンポジウムを定期的で開催しています。ロビーコンサートの開催、スタッフや患者さんの作品展示など患者さんや地域とのコミュニケーションにも務めています。

患者さんや家族の方々との相談窓口として、病診連携室と一体化した医療相談室を設置し、充実を図ってきました。地域医療への窓口としてもご利用いただいています。

今後の予定としまして、開放型病床の設置、医療機器共同使用の推進、包括払い方式への移行、ならびに「癒しのある医療空間づくり」を計画しています。一層のご支援をよろしくお願い致します。

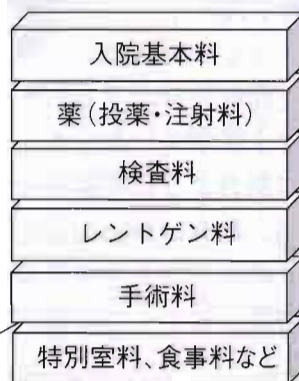


平成18年7月1日より 入院医療費の計算方法が 変わります

入院医療費は、診断群分類別の包括評価（DPC）方式
により計算されます

当院は、「診断群分類別の包括評価（DPC）」という新しい医療費制度の病院として厚生労働省に指定されました。

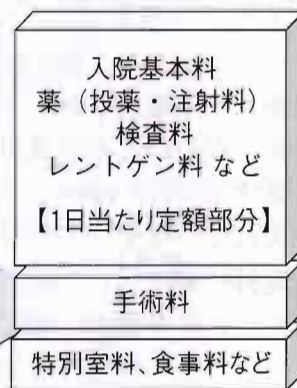
従来の入院医療費は、行った診療行為ごとに定められた金額を積み上げて（出来高）合計していましたが、新しい制度では、1日当たりの定額部分（入院基本料、薬代、検査料、レントゲン料など）と出来高部分（手術料など）の合計で診療費の計算をすることとなります。



従来の計算方法

【出来高】

入院料、薬料など、
診療した内容を、ひとつひとつ全て積み上げて合計する計算方法です。



新しい計算方法

【包括評価(DPC)】

1日当たりの定額料金を基本に、一部手術料などを出来高で計算して合計する計算方法です。

新しい入院医療費の計算方法について Q & A

Q. 全ての入院患者さんが新しい計算方式になるのでしょうか？

全ての入院患者さまが、新しい制度の計算方式になるわけではありません。
病気の種類によっては従来の出来高計算方式により医療費を計算することとなる場合があります。
また、労災での入院、交通事故、出産といった健康保険を使わない場合や治験などの場合にも、従来の出来高計算方式となります。
さらに、既に平成18年7月1日に入院中の患者さまについても、2ヶ月間は経過措置として従来の出来高計算方式となります。

Q. 診断群分類別の包括評価（DPC）方式になると、入院医療費は高くなるのでしょうか？

入院している間の病名によって、1日当たりの医療費（包括部分）が決まることとなります。
したがって、従来の出来高計算方式と比べて、診断された病名によって高くなる場合もあれば安くなる場合もあります。
また、同じ病名でも、入院している期間によって1日当たりの医療費が変わる仕組みとなっています。
さらに、厚生労働省により、病院の機能などにあわせて係数が定められており、同じ病名や治療内容でも、病院によって若干医療費が異なる仕組みになっています。

Q. 具体的な計算方法はどのようなのでしょうか？

包括評価の部分は、病名ごとに1日当たりの診療費が入院期間の長さによって3段階に変わる仕組みになっています。
手術、リハビリテーション、一部の処置・検査（内視鏡検査など）などは、実施した診療内容に応じて従来通りの出来高で計算されます。

Q. 医療費の支払い方法も変わるのでしょうか。 また、診断病名が、入院途中で変わった場合の医療費はどのようなのでしょうか？

患者さまの一部負担金の支払い方法は、従来の方法と基本的に変更はありません。
入院時に診断した病名が、検査などを行った結果、変更された場合には、入院初日に遡って確定された病名で計算をやり直します。
計算のやり直しに際して、月をまたがるなどして既にお支払いいただいている医療費がある場合には、既にお支払いいただいている医療費について、退院月に差額調整をさせていただくことがありますのでご承知をお願いします。

Q. 高額医療費の扱いはどのようなのでしょうか？

高額医療費の取扱いは変更ありません。

※ご不明な点がございましたら、お気軽に医事入院係（6番窓口）までお申し出下さい。

新医長紹介

皮膚科医長 稲沖 真

平成18年4月に皮膚科に赴任しました。これまで3年間岡山県の川崎医科大学に勤務していましたが、それ以前は金沢大学医学部附属病院におりました。金沢大学在職中は自己免疫性水疱症を専門としていましたが、川崎医大では膠原病、皮膚感染症、血管障害による皮膚潰瘍などの患者を診察する機会を多く得ました。金沢医療センターではこれまでの経験をいかし、あらゆる皮膚疾患に対応できるよう努力してまいります。また医療センターでは前任の川原医長が乾癬の治療を積極的に行われていました。未だに設置している病院の少ない入浴後紫外線照射療法 (Bath PUVA) 用の設備も当院には整っており、引き続き乾癬治療の拠点施設としての役割を果たしていきたいと思っております。

今後、病院の先生方やスタッフと協力して地域医療に貢献していきたいと思っております。皮疹のある患者さんがおられたら気軽に相談していただければ幸いです。ご指導ご鞭撻のほどよろしくお願い申し上げます。



ロビーコンサートだより

平成18年3月16日(木) 午後7時から約1時間に渡り、1階薬局前にて第8回ロビーコンサートが開催されました。今回の出演者は5名全員が当院の職員であり、まさにホームメイドコンサートとなりました。

山上 (ヴァイオリン)、宮川 (ピアノ) 両薬剤師は竹内まりやの「元気を出して」など若さあふれる曲で、患者さんを励ましたいという想いにあふれたプログラムを組みました。我々、中年トリオはバッハのトリオソナタで幕開けし、プログラム後半は、雪が舞い散る金沢の3月をふり返りながら早春賦 (フルート) で始まり、さとうきび畑 (ヴィオラ) などおなじみの曲を中心に演奏いたしました。途中から山上薬剤師のヴァイオリンも交え、多彩な楽器の組み合わせのプログラムとなりました。長老の越田医師はヴァイオリンとヴィオラで奮闘し、最後は鳴り止まぬアンコールに答えて、司会も勤めた伊勢医師によるリストの愛の夢 (ピアノ) でお開きとなりました。

研修や出張、当直、深夜までの手術など多忙を極める中、練習を重ねた成果はいかがだったでしょうか？ 次はあなたの出番です。出演者募集中です。ジャンルは問いません。

それではまた初夏にお会いいたしましょう。(文責 瀧口・フルート)



ニッタ先生の神経百話(第Ⅱ回)

春ですね?心うずうず,足はむずむず…ン? しびれシリーズ(Ⅱ)



うすべに色の桜の花も春の嵐にあつという間に舞い散ってしまいました、新緑が眼に映える春はこれからが本番、心はうきうき・わくわくですよ。

「足がしびれていて困るんですよ」、と神経内科にいられたJさん。数年前から症状があり、特に夜、布団にはいると両足の裏がじりじりとしびれてきて熱くなり、眠れないとおっしゃいます。しびれは足をこするとよくなるとのこと。これまでいろいろな先生に診てもらいましたが、「検査しても異常がない」、「精神的なものだ」、などと言われ、診断がつかず、ずっと我慢しておられました。寝る前にお薬を1粒飲んでいただいたところ数日でしびれはなくなり、たいへん喜んでいただきました。

Jさんの診断名はむずむず足症候群と言います。足の先にいろいろなしびれや不快感が出て、足がむずむずするため、患者さんは布団の中で足を動かします。起きあがって歩き回る人もいます。不思議なことに足を動かすと楽になります。原因がはっきりしない場合と、他の病気に伴ってみられる場合とがあります。一般のお医者さんにはあまりなじみのない病気なので、Jさんのように診断に数年かかる人も稀ではありませんが、多くの場合、お薬でよくなります。

ニッタ先生：「ひさかたの 光のどけき 春の日の 心のむらむらさて如何せむ」

看護師さん：「たわごとと言ってないで、さっさと仕事をしてくださいな、先生・・・」

(注；この会話はすべてフィクションです、フィクション)

医療安全管理講演会報告

医療安全管理室 井上淳子

3月6日(月)医療安全講演会が行われました。九州大学大学院医学研究院助教授の鮎澤純子先生を講師にお招きし、「『さらなる医療安全』に向けての見直し、そして今後の展開の検討」という演題で、約2時間にわたる講演をいただきました。医療の安全管理については社会からも大いに注目されています。当院職員のみならず、当院以外の病院関係者、今年卒業する看護学生さんを含む約170名の方が、鮎澤先生の熱意あふれる講演に熱心に耳を傾けました。

医療安全対策の課題は「医療の質と安全性の向上」であり、「患者様の安全と安心を確保すること」を常に意識し、病院職員全員が一丸となって事故防止・安全管理に取り組んでいかなければなりません。しかし、これからの医療、これからの医療安全には、患者様自身が主役となって積極的に参加していただくことが不可欠です。それは何も特別なことではなく、例えば診察や検査の時に患者様ご自身に名前を名乗っていただくこと、疑問に思うことを医療スタッフに伝えていただくことも、大切な医療安全への参加です。

この講演会で、「患者様と一緒に『より良い医療』を目指したい」という思いが強まりました。

(医療安全管理室 井上師長は、平成18年4月1日付で静岡てんかん・神経医療センターの副看護部長に異動となりました。)

看護学校入学式

明るい春の陽ざしのなか、兼六園の桜のつぼみもピンク色にふくらみ、ちらほらと花も咲き始めた4月7日、金沢医療センター附属金沢看護学校 第60回入学式が挙行された。

今年は男子学生7名を含む83名の入学生を迎えた。式ではまず、ひとりひとりの名前が読み上げられ、新入生はやや緊張しながらも「はい」と応え起立し、学校長から入学の認証を受けた。来賓を代表して、当校の実習施設である梅光保育園の斉藤千代園長から、“今、学びのときです。人とのふれあいの中で、命の大切さを学び、感ずる心を育てていってください”と、温かいメッセージをいただいた。また、同じく実習施設である国立病院機構北陸病院の古田寿一院長からは、“2年後、実習でお会いするのを楽しみにしています”と歓迎を受けた。そして、3年生の板谷真奈美さんは、“同じ志を持った仲間として共に学んでいきましょう”と上級生代表として歓迎の言葉を述べた。新入生代表の太田いづみさんは、看護学生として学則その他の諸規則を守ることを学校長に誓った。平成18年度は、3学年ともに83名でスタートした。



（看護学校 西村）

「話題の病気シリーズ」なっとくのいく話：今後の予定

場所 当院地域医療研修センター

第27回 性感染症について
6月21日（水）午後3時から

担当 産婦人科 丹後 正紘

第28回 下肢血行障害に対する風船治療の話
—局所麻酔で血管が広がる—
7月20日（木）午後3時から

担当 心臓血管外科 遠藤 将光

第29回 頸部頸動脈狭窄に対する治療の最前線
8月17日（木）午後3時から

担当 脳神経外科 赤池 秀一

平成18年4月からの主な人事

新規	氏名	新規	氏名
皮膚科医長	稲沖 真	副学校長	塩村 京美
企画課長	山本 仁	副薬剤科長	高尾 雅春
副看護部長	内山 忍	庶務班長	小松 昭弘
専門職	小泉 美枝子		

外来担当医一覧表

平成18年6月

診療科目	診療時間	【初診受付時間】午前8時30分～11時30分					備考
		月	火	水	木	金	
内科	初診	吉村	吉尾	伊勢/長岡	北	周藤	水曜日:初診は隔週交代です 糖尿病教室:第1～第4月曜日(14:00～15:00) 高血圧教室:第2水曜日(15:30～16:30) 第1金曜日 吉尾、第2・3・4・5金曜日 池ヶ谷 禁煙外来:木曜日(14:00～)要予約 *キャリア外来(毎週木曜日)
	初診(消化器)	太田	高田	松田(尚)	重山	足立	
	内分泌・代謝①	能登	長岡	能登	高櫻	長岡	
	内分泌・代謝②		(能登)	高櫻			
	腎・膠原病	伊勢	伊勢	木田	吉村	吉村	
	血液	吉尾			周藤	吉尾・池ヶ谷	
	呼吸器	北	曾根	北	犬塚	曾根	
	消化器①	森本	太田	森本	太田	森本	
消化器②	松田(尚)	重山	足立	*足立	高田		
精神科		坂井	小室	杉盛	小室	坂井	
小児科	一診	奥田	脇坂	奥田	酒詰	奥田	予防接種:火・木曜日の午前及び午後 午後予約診療時間 月、水14:30～16:30・火、木13:30～16:00
	二診	西田/大月	大月	西田	脇坂	齊藤	
	専門外来			内分泌・西田	小児神経・脇坂	循環器・酒詰	
	午後予約外来	慢性疾患 奥田	1ヶ月健診・発達 奥田	慢性/アレルギー 奥田	乳幼児健診・発達 奥田	循環器 酒詰	
	午後予約外来		小児神経 脇坂	内分泌 西田	慢性疾患 酒詰/脇坂		
外科	一診	桐山	初診のみ	桐山	初診のみ	桐山	
	二診	黒阪	(当番医)	小島	(当番医)	小島	
	三診	竹川		竹川		竹川	
	五診	道場		道場		道場	
	六診	田村		黒木		新村	
	七診	道輪	(手術日)	黒阪	(手術日)	道輪	
	乳腺外来	道輪		桐山		竹川	
	整形外科	一診	初診のみ	末吉	初診のみ	末吉	
二診	(当番医)	白井	(当番医)	白井	(当番医)		
三診		林		林			
四診	(手術日)	田中	(手術日)	田中	(手術日)		
脳神経外科	一診	池田	池田	当番医	池田	正印	月、水、金曜日:手術日 火曜日二診は、一週交代です。(10:00～) 木(14:00～)ハート病外来(要予約)
	二診	赤池	正印/赤池	(手術日)	正印	赤池	
神経内科		新田	坂尻	新田	坂尻	新田	火:物忘れ外来(午前・要予約) 水:頭痛外来(午前)
循環器科	一診	佐伯	中村	阪上	中村	中村	初診(毎日) 金曜日二診は、一週交代です。
	二診	大倉	阪上	北野	阪上	大倉/北野	
	三診		佐伯		佐伯	当番医	
心臓血管外科	一診	佐々木	遠藤	佐々木	遠藤	佐々木	月、水、金曜日:手術日
	二診		川上		松本(康)		
	三診	(手術日)	松本(康)	(手術日)	笠島	(手術日)	
皮膚科	初診/再診	稲沖	島田	稲沖	稲沖	島田	乾癬外来:木曜日(13:30～15:30)
	再診	島田	稲沖	袖本	島田	袖本	
	再診	袖本	袖本		袖本		
泌尿器科	一診	越田	越田	勝見	石浦	越田	ED外来:第2・4木曜日、ストマー外来第2月曜日 月、水、金曜日:手術日
	二診	武田	武田	石浦	武田	石浦	
		(手術日)		(手術日)		(手術日)	
産婦人科	一診	丹後	瀬戸	丹後	金谷	瀬戸	妊産婦健診:午前(月～金)及び 月・水・金曜日午後(15:00～17:00) 火、木曜日:手術日 午後:乳房外来(要予約)
	二診	金谷	当番医	瀬戸	当番医	金谷	
	三診	谷田部		谷田部		谷田部	
	四診	瀬戸	(手術日)	金谷	(手術日)	丹後	
眼科	一診	安藤	安藤	安藤	安藤	安藤	コンタクトレンズ:月、水曜日(13:00～15:00) 火曜日:手術日
	二診	高橋	高橋	高橋	高橋	高橋	
耳鼻咽喉科	一診	瀧口	瀧口	瀧口	瀧口	瀧口	いびき:火曜日(14:00～15:00) めまい:火、木曜日(15:00～16:00) 月、水、金曜日:手術日
	二診	荒館	荒館	荒館	荒館	荒館	
	午前11時以降	荒館	瀧口	瀧口	瀧口/荒館	荒館	
放射線科	一診	斎藤	多田		多田	斎藤	照射の依頼:毎日可
	(超音波)	小林	多田・小林	大久保	多田・大久保	俵原	
歯科口腔外科	初診/再診	中尾	窪田	窪田	初診のみ	窪田	火、木曜日:手術日
	再診	窪田	柳沢	中尾	(当番医)	中尾	
	再診	柳沢	(手術日)	柳沢	(手術日)	尾田	
	再診	尾田	尾田	尾田		郷真	
	再診	郷真	郷真	郷真			
麻酔科	一診	岸槌	岸槌		岸槌	岸槌	ペインクリニック、術前診察:午前中
	二診	横山	野竹			太田	

※ 特殊外来及び午後外来は、予約が必要です。なお、急患については、終日受付します。
担当医は都合により変更となる場合がありますのでご了承願います。7

コスモス広場

桜,咲き,新人ナースの笑顔も満開!!

以前、このコスモス広場の中で、女子高校生対象のアンケートにおいて「将来なりたい職業の第2位は看護師である」と紹介しました。(通巻26号)ところが、晴れて国家試験に合格し希望に胸をふくらませ就職してきた新人ナース達の中で、途中で離職していく人の何と多いことか。これは全国的にも問題視されており「学校での看護基礎教育」と「臨床現場での実際の看護」とのギャップが要因のようです。

そこで当センターでは、従来の新人研修・新人教育担当者研修の内容・あり方を再検討し、H18年度からは教育担当看護師長を配置することになりました。この配置により、看護部の教育理念・教育目標の下、一貫・継続した教育がこれまで以上に可能となり、また病棟間を越えた連携や活動も可能となります。そして何より、新人が職場を離れたところで第三者的な立場で相談にのることができます。(どんな職種だって、同じ職場の同僚や先輩に話にくいことってありますものね)

私達はこれまでも、看護師の教育に力を注いできましたが、更にステップアップしていくための能力開発プログラムに沿い、特に新人教育に重点を置いた関わりをしていきたいと思っています。大事にしたいことは、教える側と学ぶ側が共に自己成長していくこと、更に「できるように育てる」のではなく「できる環境(職場)の中で育つ」教育であることです。今年度は62名の新人ナースが当センターへ就職し、意気込みも新たに新風を巻き起こすことでしょう。皆様、どうぞよろしくお願いたします。



文責 新人指導担当副師長 井村

金沢医療センターの理念

【理念】

私たちは、生命の尊さと人権を尊重し、高度で最良の医療をめざします。

【基本方針】

- 一. 説明と同意に基づく信頼される医療をめざします。
- 一. 臨床研究を行い、医学の進歩に貢献することをめざします。
- 一. 病診連携を密にして、地域医療に貢献することをめざします。

パートの看護師さん募集中

- ・ 時給 ; 1,240円
- ・ 勤務時間 ; 週30時間以内
(時間・曜日は、応相談)
- ・ 採用日 ; 相談に応じます
- ・ 待遇 ; 各種保険有り
- ・ 有給休暇 ; 規定により有り
- ・ 院内保育所完備

問合せ先 : 管理課給与係
(TEL: 076-203-4504)

編集後期;今年の桜は、あまり天候に恵まれない時期に満開を迎え、散っていきました。我が医療センターのロケーションは、観桜というキーワードを持ってすれば、全国でも名立たる名所に数えられると思います。我々は、毎年同じように咲いては散っていく桜の花に、それほど年による違いを想うことはないようですが、その時々、入院し闘病生活を送られる患者さんにとっては、あの年の桜がどうであったか、恐らくはそれぞれに思い深いものとなっていることでしょう。兼六園の桜はやはり美しかったという記憶は、病院での生活にそれなりの潤いがあるこその賜物でありましょう。(K.K.)

発行元 : 金沢医療センター (〒920-8650 石川県金沢市下石引町1番1号)

電話 : 076-262-4161 (18時以降の救急受付 ; 076-262-4163)、FAX : 076-222-2758

ホームページ <http://www.hosp.go.jp/~knzwhosp/> Eメール admin@kanazawa.hosp.go.jp

地域医療連携室 (直通番号 076-262-4187、専用FAX 076-262-4188)

編集委員 : 井村政美、緒川陽子、北川芳美、越田 潔、小松昭弘、佐々木久雄、周藤英将、滝野 豊、西井佐織、西出一信、西村民子 (五十音順)